

応用水文 第34号
Applied Hydrology No.34

目次

I. 論文編

確率蒸発量の特徴とその推定式—岡山市を事例として— 1
岡山大学大学院環境生命科学研究科 諸泉利嗣・宗村広昭

II. 部会報告編

小型蒸発計蒸発量を基準蒸発散量とする水稻作物係数の評価 8
国際農林水産業研究センター 堀川直紀

$\delta^{18}\text{O}\text{-NO}_3$ 計測値を用いた仙台市近郊大倉川での融雪期の判定と融雪期流出負荷量の評価 18
福島大学 食農学類 原田茂樹
農林水産省 関東農政局 岸本拓之
国立環境研究所 地域環境保全領域 越川海
宮城大学事業構想学群 高橋信人

ラオス国ナムダム川流域における水・窒素動態モデルの適用 27
東京大学大学院新領域創成科学研究科 吉田貢士
三重大学大学院生物資源学研究科 安瀬地一作
岩手大学農学部 飯田俊彰

FLUXNET 2015 森林資料を利用した逆解析法による蒸発散量推定法の評価 36
石川県立大学 丸山利輔・藤井三志郎

曲り樹における3次元流れの数値解析 46
滋賀県立大学大学院環境科学研究科 姫野敦行
滋賀県立大学環境科学部 皆川明子
茨城大学農学部 前田滋哉

AI 技術を活用した水位予測および施設操作支援の検討 50
内外エンジニアリング株式会社 中村 博樹・二宮 綾美

「応用水文」論文投稿の手引き 59
「応用水文」編集委員会 60
農業農村工学会水文・水環境研究部会規約 61